

# 令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

## 小学校（専門）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

### 注 意

- 1 この問題は22問14ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

| 受 検 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

1

文章を読み、(1)～(5)に答えよ。

※著作権法により、掲載を省略します。

※著作権法により、掲載を省略します。

森 博嗣 「人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか」より  
(作問の都合上、表記を一部改めた。)

- (1) 下線部①～④のカタカナを漢字に直して記せ。(楷書で正確に書くこと)
- (2) 下線部a～dの「ない」の中で、一つだけ品詞の異なるものを選び、記号で記せ。
- (3) Aに入る四字熟語は何か。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、記号で記せ。
- ア. 四苦八苦      イ. 千差万別      ウ. 一喜一憂      エ. 取捨選択
- (4) (1)抽象的思考とあるが、抽象的思考について述べた次の文の(      )にあてはまることばを、文中より8字で抜き出して記せ。

日頃から様々な物事を見て、(      )が似ているものを頭の中で連想しておくことが大切である。

- (5) 本文を通して述べられていることとして、あてはまるものは次のうちどれか。次のア～エから最も適当なものを一つ選び、記号で記せ。
- ア. 発想するという作業は、非常に高度な頭脳活動であるが、複数の人たちの協力を得ることによって、素晴らしいアイデアを思いつく可能性が高まる。
- イ. 発想するという作業は、やろうと思えばできてしまうものなので、短期的な努力や練習によって、多くのアイデアをすぐに思いつく可能性が高まる。
- ウ. 発想するという作業は、具体的な手法は存在しないが、長い時間をかけて、意識して考えることにより、徐々にアイデアを思いつく可能性が高まる。
- エ. 発想するという作業は、人の考えつかないことを考える行為だが、具体的な手法により、誰も考えなかったことを思いつく可能性が高まる。

2

次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 聖德太子(厩戸王)は、家柄にとらわれず能力や功績のある豪族を役人に取り立てる制度を定めた。この制度を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、十七条の憲法    イ、大宝律令    ウ、冠位十二階    エ、大化の改新

- (2) モンゴル襲来について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、フビライは日本に朝貢と服属を要求したが、執権の北条時宗はこれを拒んだ。  
 イ、最初の襲来で、元軍は集団戦法と火薬を使った武器で幕府軍を苦しめた。  
 ウ、二度目の襲来で元軍は、幕府が博多湾の沿岸に築いた防塁を突破して上陸した。  
 エ、元は三度目の日本への遠征を計画したが、実際には行われなかった。

- (3) 次は日本の江戸時代におきたできごとである。ア～エのできごとを年代の古い順に並び替え、記号で記せ。

ア、田沼意次が老中に就任した。    イ、松平定信が寛政の改革を始めた。  
 ウ、水野忠邦が天保の改革を始めた。    エ、徳川吉宗が享保の改革を始めた。

- (4) 次の①、②は第二次世界大戦終結に至るまでに連合国によって行われたことについて述べたものである。その正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選び、記号で記せ。


- ① ヤルタ会談で、ソ連が対日参戦することや、千島列島をソ連の領土とすることなどの密約が結ばれた。  
 ② アメリカ・イギリス・中国(国民政府)の名前で、日本の無条件降伏を促すポツダム宣言が発表された。

ア、① 正    ② 正    イ、① 正    ② 誤  
 ウ、① 誤    ② 正    エ、① 誤    ② 誤

3

次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 過去におきた津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害の情報を伝える地図記号「自然災害伝承碑」を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、    イ、    ウ、    エ、

(2) 次の①、②に答えよ。

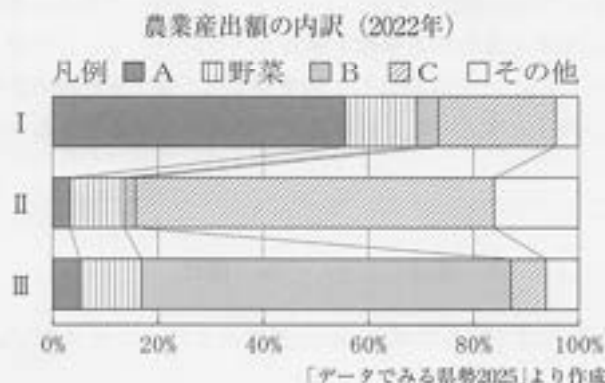
① 次の会話文中の a にあてはまることばを記せ。

先生：高層ビルが立ち並ぶ東京の中心部では、気温が周辺部より高くなる（ a ）現象がみられます。また、近年は短時間に局地的に大雨が降ることがあります。  
生徒：そういえば、夏休みに東京へ行ったとき、急に大雨が降ってきました。道路がアスファルトやコンクリートで覆われていて、雨水が地面にしみこみにくく見えました。もし、集中豪雨などが起きたときは、大規模な水害が発生する危険性があると思いました。

② 会話文中の下線部のような都市型の水害を防ぐ取り組みの一つとして地下に設置される、大雨などであふれそうになった川の水を一時的に貯留し、川に排水する施設の名称として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、下水道      イ、用水路      ウ、放水路      エ、運河

(3) 次のグラフは、農業産出額の内訳を、表は、平均気温・降水量を示している。また、グラフと表のⅠ～Ⅲは、山梨県、鹿児島県、新潟県のいずれかである。グラフの凡例 A～C にあてはまる農産物の組み合わせとして正しいものを、下のア～カから一つ選び、記号で記せ。



平均気温・降水量（2022年）

|   | 平均気温(℃) |      | 降水量(mm) |       |
|---|---------|------|---------|-------|
|   | 1月      | 7月   | 1月      | 7月    |
| Ⅰ | 2.5     | 26.6 | 120.5   | 223.5 |
| Ⅱ | 9.0     | 28.8 | 45.0    | 414.5 |
| Ⅲ | 2.6     | 26.9 | 7.0     | 113.5 |

気象庁HP「2024気象データ」より作成

ア、A：果実 B：畜産 C：米      イ、A：畜産 B：米 C：果実  
ウ、A：米 B：果実 C：畜産      エ、A：果実 B：米 C：畜産  
オ、A：畜産 B：果実 C：米      カ、A：米 B：畜産 C：果実

4

次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 日本国憲法は、衆議院と参議院の議決が一致しないときに、いくつかの事項で衆議院に強い権限を認めている。次のア～エのうち、衆議院の優越が認められているものをすべて選び、記号で記せ。

ア、内閣総理大臣の指名      イ、国政調査権の行使  
ウ、憲法改正の発議      エ、法律案の議決

- (2) 次の文は、「効率」と「公正」のいずれかについて述べたものである。このうち、「公正」について述べた文として適切なものを、次のア～エから二つ選び、記号で記せ。

ア、得られる効果がそれにかける時間や費用に見合ったものかどうか検討すること。  
イ、特定の人が正当な理由もなく不利な扱いを受けることがないようにすること。  
ウ、少ない労力でたくさんのことを行うこと。  
エ、話し合いにそれぞれ対等な立場で参加すること。

- (3) 1991年から2000年までの間、世界各地にいる難民の保護と支援を行う国連の機関における国連難民高等弁務官を務めた人物を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、平塚らいてう      イ、緒方貞子      ウ、津田梅子      エ、与謝野晶子

- (4) 小学校学習指導要領「社会」について、次の①、②に答えよ。

- ① 次は、「第2 各学年の目標及び内容〔第6学年〕」の一部である。a、bにあてはまることばを、下のア～エから一つずつ選び、記号で記せ。

#### 1 目標

- (3) 社会的事実について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、( a ) な思考や理解を通して、我が国の歴史や( b ) を大切にして国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。

ア、多角的      イ、多面的      ウ、文化      エ、伝統

- ② 次は、「第2 各学年の目標及び内容〔第5学年〕」の一部である。c、dにあてはまることばを、それぞれ記せ。

#### 2 内容

- (2) 我が国の農業や水産業における食料生産について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 我が国の食料生産は、( c ) 条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。

(イ) 食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解すること。

(ウ) ( d ) や地球儀、各種の資料で調べ、まとめること。

5

次は、小学校学習指導要領「外国語活動」の「第1 目標」である。文中の①～③にあてはまることばを、下のa～fからそれぞれ一つずつ選び、記号で記せ。

- (1) 外国語を通して、言語や文化について ( ① ) に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。
- (2) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり ( ② ) して自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。
- (3) 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、 ( ③ ) に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

a. 相手    b. 多面的    c. 話したり    d. 他者    e. 体験的    f. 書いたり

6

次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次の①、②の英文の (            ) に入る最も適当なものを、下のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ① Some students like to study in a group, while (            ) prefer to study alone. Those students seem to focus better when they're by themselves.

ア. such others    イ. the other    ウ. others    エ. other

- ② Researchers have found that the earth's (            ) is getting warmer. The hotter air may lead to natural disasters, such as flooding, wildfires, and droughts.

ア. harmony    イ. atmosphere    ウ. situation    エ. tournament

- (2) 次の①、②の英文で説明されている語として最も適当なものを、下のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ① A long straight length of wood, plastic or metal, with numbers on the edges.

ア. ruler    イ. eraser    ウ. glue stick    エ. stapler

- ② A four-sided polygon with all internal angles equal to 90 degrees. The sides that are touching each other are different in length.

ア. square    イ. rectangle    ウ. star    エ. diamond

7

次は、小学校学習指導要領「算数」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。①、②にあてはまることばを、それぞれ記せ。

3 数学的活動の取組においては、次の事項に配慮するものとする。

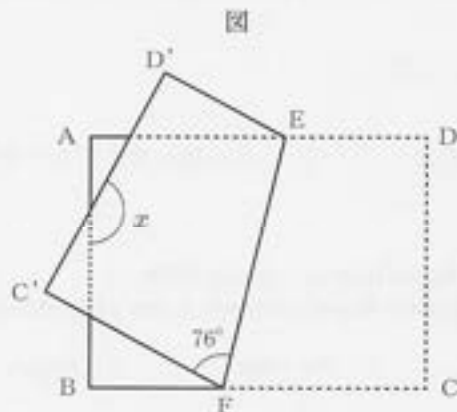
(中略)

- (4) 具体物、図、数、式、表、グラフ相互の( ① )を図る機会を設けること。  
 (5) 友達と考えを伝え合うことで学び合ったり、学習の過程と成果を( ② )、よりよく問題解決できたことを実感したりする機会を設けること。

8

次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 長方形の紙を、EFを折り目として、図のように折ったとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



- (2) 右の表は、ある年の山梨県甲府市の日ごとの最高気温を、4月から10月までを対象として集計し、度数分布表に整理したものである。このとき、  
 にあてはまる値を求めよ。

表

| 気温 (℃) |        | 度数(日) | 相対度数                 |
|--------|--------|-------|----------------------|
| 以上     | 未満     |       |                      |
| 15.0   | ～ 20.0 | 11    | 0.05                 |
| 20.0   | ～ 25.0 | 54    | 0.25                 |
| 25.0   | ～ 30.0 | 59    | 0.28                 |
| 30.0   | ～ 35.0 | 57    | 0.27                 |
| 35.0   | ～ 40.0 | 33    | <input type="text"/> |
| 合計     |        | 214   | 1.00                 |

9

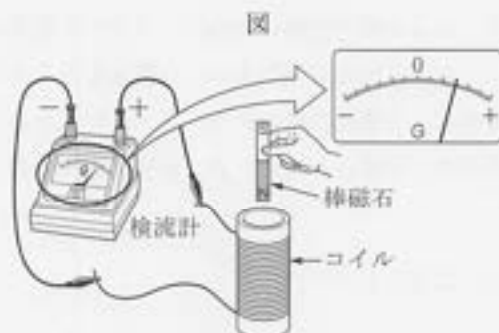
ある店で、定価1000円のTシャツが売られている。Aさんは、定価の30%引きの値札がついたときに、クーポンを使って値札の30%引きの金額で購入した。クーポンを持っていないBさんは、このTシャツが定価の半額になったときに購入した。

このとき、購入したTシャツ1枚の金額は、AさんとBさんでは、どちらのほうは何円安いか求めよ。



10

図のように、コイルと検流計をつないだ回路をつくり、棒磁石のN極をコイルに近づけると、検流計の針は0の位置から+側に振れた。下の(1)、(2)に答えよ。

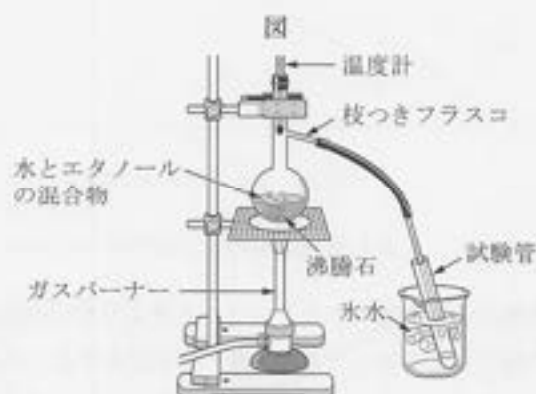


- (1) 図のように、磁石をコイルの近くで動かすと、コイルに電圧が生じる。この現象を何というか記せ。
- (2) 棒磁石のS極をコイルに近づけたり、遠ざけたりしたとき、検流計の針の振れはどのようなになるか。次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. S極を近づけたときも遠ざけたときも、+側に振れる。
- イ. S極を近づけたときも遠ざけたときも、-側に振れる。
- ウ. S極を近づけたときは+側に振れ、遠ざけたときは-側に振れる。
- エ. S極を近づけたときは-側に振れ、遠ざけたときは+側に振れる。

11

図のように水とエタノールの混合物を枝つきフラスコに入れ、ゆっくりと加熱して沸騰させ、ガラス管から出てくる気体を氷水で冷やし、液体にして試験管に集めた。下の(1)、(2)に答えよ。



- (1) 図のように、液体を沸騰させて気体にし、それを冷やして、また液体にして集める方法を何というか記せ。

- (2) ガラス管から先に出てくる気体について説明しているものとして正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、水の方がエタノールより沸点が低いため、エタノールを多く含んでいる。

イ、水の方がエタノールより沸点が低いため、水蒸気を多く含んでいる。

ウ、エタノールの方が水より沸点が低いため、エタノールを多く含んでいる。

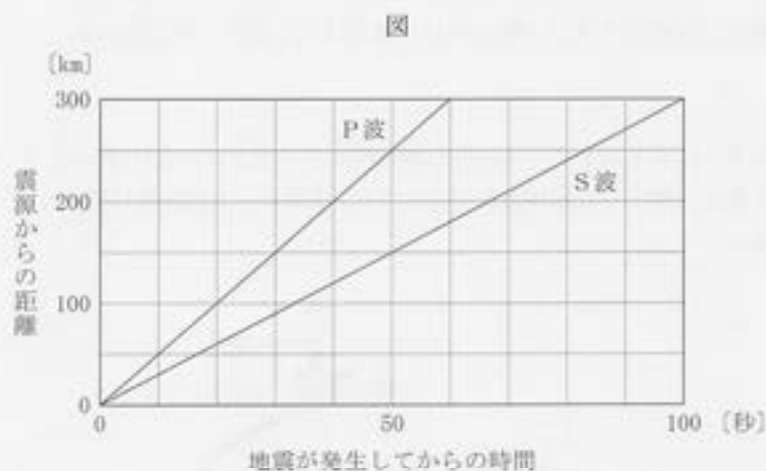
エ、エタノールの方が水より沸点が低いため、水蒸気を多く含んでいる。

**12** 次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 形質が親から子に伝わることを何というか記せ。

- (2) アメーバやミカヅキモ、ヒドラのように体細胞分裂によって新しい個体をつくる生殖を何というか記せ。

**13** 図は、ある地震における震源から観測地点までの距離と、P波およびS波が観測地点に届くまでの時間を表したグラフである。ただし、P波およびS波の速さはそれぞれ一定であるものとする。下の(1)、(2)に答えよ。



- (1) S波を説明したものとして最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア、S波は初期微動を伝える波のことであり、P波よりも伝わる速さが速い。

イ、S波は初期微動を伝える波のことであり、P波よりも伝わる速が遅い。

ウ、S波は主要動を伝える波のことであり、P波よりも伝わる速さが速い。

エ、S波は主要動を伝える波のことであり、P波よりも伝わる速が遅い。

- (2) 震源から400km離れた地点にP波が届くまでの時間は何秒か記せ。

- 14 次は、小学校学習指導要領「生活」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。ア～ウにあてはまることばを、それぞれ記せ。なお、同じ記号には同じことばが入るものとする。

(4) 他教科等との関連を積極的に図り、指導の効果を高め、低学年における教育全体の充実を図り、中学年以降の教育へ円滑に接続できるようにするとともに、幼稚園教育要領等に示す（ ア ）の終わりまでに育ってほしい姿との関連を考慮すること。特に、小学校入学当初においては、（ ア ）における（ イ ）を通した総合的な学びから他教科等における学習に円滑に移行し、主体的に自己を発揮しながら、より自覚的な学びに向かうことが可能となるようにすること。その際、生活科を中心とした（ ウ ）・関連的な指導や、弾力的な時間割の設定を行うなどの工夫をすること。

- 15 次の（1）～（3）に答えよ。

- （1）小学校学習指導要領「音楽」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に示された、「各学年の〔共通事項〕」に示す「音楽を形づくっている要素」について」のうち、「イ 音楽の仕組み」に分類される要素を下のa～dから一つ選び、記号で記せ。

a. 音の重なり      b. リズム      c. 音色      d. 反復

- （2）次の強弱記号を弱い順に並べ替え、ア～エの記号で記せ。

ア. *mf*      イ. *mp*      ウ. *p*      エ. *f*

- （3）「半音上げる」という意味をもつ音楽記号の名称を、カタカナで記せ。

16

次の楽曲は、小学校で学習する共通教材「越天楽今様」の一部である。  
下の（１）～（３）に答えよ。



- （１）「越天楽今様」の読み方をひらがなで記せ。  
（２） 第何学年の共通教材か記せ。  
（３） Aの部分にあてはまる一番の歌詞を、次のア～ウから一つ選び、記号で記せ。

ア. あけぼのに          イ. ゆうぐれに          ウ. さみだれに

17

小学校学習指導要領「図画工作」について、次の（１）、（２）に答えよ。

- （１） 次は、「第２ 各学年の目標及び内容〔第５学年及び第６学年〕 ２ 内容」の一部である。  
下の（ ① ）と（ ② ）に入ることばを、下のア～クからそれぞれ一つずつ選び、記号で記せ。

造形遊びをする活動を通して、（ ① ）や場所、空間などの特徴を基に造形的な活動を  
思い付くことや、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するか  
について考えること。

形や色などの造形的な特徴を基に、自分の（ ② ）をもつこと。

ア. 考え          イ. 材料          ウ. バランス          エ. 表したいこと  
オ. 主題          カ. 奥行き          キ. イメージ          ク. 見方・考え方

- （２）「第３ 指導計画の作成と内容の取扱い ２（６）イ」には、第３学年及び第４学年に  
おいて用いる材料や用具について示されている。そこに示されている材料や用具として  
正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 釘          イ. 針金          ウ. はさみ          エ. バス

**18** 次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の作者A、Bの作品の作者を、下のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

| A   |   | B   |  |
|---|---|---|--|
|  |  |  |  |
| 作品<br>「考える人」  | 作品<br>「地獄の門」  | 作品<br>「オクテトラ」   | 作品<br>「スライドマウンテン」  |

- ア. キース・ヘリング      イ. 高村光太郎      ウ. フランク・ステラ  
エ. イサム・ノグチ      オ. オーギュスト・ロダン      カ. ロッカクアヤコ

(2) 図画工作科に関する文として、誤っているものを、次のア～オから一つ選び、記号で記せ。

- ア. カッターを相手に渡す時には、刃をしまってから、刃が出る側を持って渡す。  
イ. はさみで曲線を切る際は、はさみの方でなく、紙の方を回しながら切るとよい。  
ウ. 全てのクレヨンを描いた上から水彩絵の具を塗ると、混ざり合って柔らかな色合いになる。  
エ. 水面に墨汁などを垂らしてできた模様は、上から紙をあてることで写し取ることができる。  
オ. セロハンテープの粘着面を外側にして輪にすると、両面テープやのりを用いた時のように物同士を接着することができる。

**19** 小学校学習指導要領「体育」について、次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 次は、「第2 各学年の目標及び内容(第1学年及び第2学年)」の一部である。①にあてはまることばを記せ。

1 目 標

- (1) 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な( ① )を身に付けるようにする。

(2) 次は、「第2 各学年の目標及び内容(第3学年及び第4学年)」の一部である。②にあてはまることばを記せ。

1 目 標

- (2) 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を( ② )するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。

- (3) 次は、「第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕」の一部である。③にあてはまることばを記せ。

1 目 標

- (3) 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や（ ③ ）に進んで取り組む態度を養う。

20

次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次は、「小学校学習指導要領解説 体育編 第2章 第2節〔第5学年及び第6学年〕  
2 内容 D 水泳運動」の一部である。a～cにあてはまることばを、下のア～クからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

高学年の水泳運動は、「クロール」、「平泳ぎ」及び「( a )につながる運動」で構成され、続けて長く泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり、記録を達成したりする楽しさや喜びを味わうことができる運動である。

○ 運動に意欲的でない児童への配慮の例

- ・ 水に対する恐怖心や違和感を抱く児童には、すぐに泳法の練習を行うのではなく、もぐったり浮いたりしながら（ b ）について確認する場を設定するなどの配慮をする。
- ・ クロールや平泳ぎが50m以上泳ぐことができる児童には、設定した距離をより少ない（ c ）数で泳ぐことに挑戦する場を設定したり、いろいろな泳ぎ方で競うリレーを取り入れたりするなどの配慮をする。

|          |             |         |          |
|----------|-------------|---------|----------|
| ア. 背泳ぎ   | イ. ストローク    | ウ. 危険物  | エ. 人     |
| オ. 呼吸の仕方 | カ. ストリームライン | キ. 安全確保 | ク. 周りの状況 |

- (2) 「水泳指導の手引き」(文部科学省)に示されている内容について、次の①、②に答えよ。

- ① 二人一組をつくり、互いに相手の安全を確かめさせる方法で、事故防止のみならず、学習効果を高める手段としても効果的である。この方法の名称を、カタカナで記せ。
- ② 泳ぎの基本となる「水中で鼻や口から息を吐いたり、息を止めたりし、跳び上がって空中で息を吸う」動きの名称を、カタカナで記せ。

21

次の文は、小学校学習指導要領「第8節 家庭」の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部である。①～④にあてはまることばを、下のア～クからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (5) 題材の構成に当たっては、児童や学校、( ① )の実態を的確に捉えるとともに、内容相互の関連を図り、指導の効果を高めるようにすること。その際、( ② )等との関連を明確にするとともに、( ③ )の学習を見据え、( ④ )に指導ができるようにすること。

ア. 社会

イ. 他教科

ウ. 計画的

エ. 中学校

オ. 系統的

カ. 将来

キ. 地域

ク. 実生活

22

次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次のa～eの消費生活に関する記述のうち、下線部が適切でないものを二つ選び、記号で記せ。

- a. 都道府県や市区町村に置かれている消費者トラブルの相談機関は、国民生活センターである。  
b. 買う人の申し出を、売る人が受けて成立することを売買契約という。  
c. お金を先に支払ったり、入金したりして、必要な時にお金と同じように支払いに使えるカードをプリペイドカードという。  
d. JASマークは、日本産業規格に適合する製品に付けられている。  
e. 人や地域、社会、環境などに配慮した買物のことをエシカル消費という。

- (2) 次の①、②の野菜の切り方を何というか、それぞれ記せ。

①

※著作権法により、掲載を省略します。

②

※著作権法により、掲載を省略します。

小学校（専門） 解答例

受 検  
番 号

氏 名

※

..... 切 り と ら な い こ と .....

※

| 問題<br>番号 | 解 答              | 問題<br>番号 | 解 答            | 問題<br>番号 | 解 答                          |
|----------|------------------|----------|----------------|----------|------------------------------|
| 1        | ① 推測             | 1        | ① e            | 2        | (1) えてんらくいまよう                |
|          | ② 機能             | 1        | 5 ② c          | 2        | 16 (2) 第6学年                  |
|          | ③ 偉大             | 1        | ③ a            | 2        | (3) ア                        |
|          | ④ 蓄積             | 1        | (1) ① ウ        | 1        | (1) ① イ                      |
|          | (2) b            | 2        | 6 ② イ          | 1        | (2) ② キ                      |
|          | (3) エ            | 2        | (2) ① ア        | 1        | 17 (2) ア                     |
|          | (4) イメージの<br>雰囲気 | 3        | (2) ② イ        | 1        | (2) A オ                      |
|          | (5) ウ            | 2        | 7 ① 関連         | 3        | (1) B エ                      |
|          | (1) ウ            | 2        | ② 振り返り         | 3        | 18 (2) ウ                     |
|          | (2) ウ            | 1        | (1) 152°       | 2        | ① 動き                         |
| 2        | (3) エ→ア→イ→ウ      | 2        | (2) 0.15       | 2        | ② 工夫                         |
|          | (4) ア            | 1        | 9 Aさんのほうが10円安い | 3        | 19 ③ 回復                      |
|          | (1) エ            | 1        | 10 (1) 電磁誘導    | 1        | a キ                          |
|          | (2) ① ヒートアイランド   | 2        | (2) エ          | 1        | (1) b オ                      |
| 3        | (2) ② ウ          | 1        | 11 (1) 蒸留      | 1        | c イ                          |
|          | (3) ウ            | 2        | (2) ウ          | 1        | 20 ① パディー(システム)<br>パディ(システム) |
|          | (1) 遺伝           | 1        | (1) ① 遺伝       | 1        | (2) ② ボビング                   |
| 4        | (1) ア、エ          | 2        | (2) ( 無性 )生殖   | 2        | (1) ① キ                      |
|          | (2) イ            | 2        | 13 (1) エ       | 2        | ② イ                          |
|          | エ                | 2        | (2) 80 秒       | 2        | ③ エ                          |
|          | (3) イ            | 1        | 14 (1) 幼児期     | 1        | 21 ④ オ                       |
|          | (4) a ア          | 1        | (2) 遊び         | 1        | (1) a                        |
|          | b エ              | 1        | (3) 合科的        | 1        | d                            |
|          | c 自然             | 1        | (1) d          | 1        | 22 ① いちょう切り                  |
|          | d 地図帳            | 1        | (2) ウ→イ→ア→エ    | 1        | (2) ② くし形切り                  |
|          |                  |          | (3) シャープ       | 1        |                              |
|          |                  |          |                |          |                              |